

イチヤクソウ (一薬草)



蔵王 H18(2006).08.03.

ツツジ科イチヤクソウ属の常緑の多年草。

日本では北海道、本州、四国、九州に分布し、低山の林中に生育する。

亜高山帯、高山帯の岩礫地や湿った草地に生育する。

和名の由来は、花期の全草を乾燥させてものが民間薬とされたためという。